高３　ハイレベル英語　～読解編～　前期

この講座は，私立大学でいうとMARCH～早慶上智，国公立大学でいうと地方国公立～旧帝大を想定した難関大学を志望する生徒のための講座となっております。しかし，実を言うと，明治大学の英語や，千葉大学の英語というものが存在するわけではございません。まずは英語という広い世界があって，その中に明治の入試問題であり，千葉大学の入試問題があるだけですので，どの大学の英文にも対応できる高度な英語力をつけることを狙いとしております。

まずは，前期・後期で，高度な英語力を身につけて，後半戦の志望校対策講座で，各大学の出題形式に対応できる力をつけて，本番での合格を勝ち取ってください。

前期での主な狙いは，徹底して難しい構文を処理できる力を身に付けることです。直接的には，国公立大学で必ず狙われる下線部和訳問題に役立つのですが，実は長文中で構文の処理が難しい個所というのは，私立大学でも十中八九，内容一致問題や内容把握問題にされる個所となります。

予習の段階では,難しくて,手を付けられない問題も多々あることでしょう。しかし，予習の段階で頭を悩ますことで，授業を聞いての新たな発見と感動があるものです。そして，授業での感動を自分のものにすることで，自分で出来るという本当の感動を目指して頑張って下さい。

肘井　学

目　次

＜構文把握編＞

第０講　授業の受け方と英語の勉強法　p2
第１講　名詞の動詞化(名詞構文)　p8
第２講　因果の流れ(因果構文)　p16
第３講　倒置①・移動　p24
第４講　倒置②・仮定法　p32
第５講　比較　p40
第６講　挿入・SVMO　p48
第７講　省略　p56
第８講　強調・節　p64
第９講　接続　p72

＜論理展開編＞

第10講　具体と抽象①　p80
第11講　具体と抽象②　p88
第12講　具体と抽象③　p98

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第０講　授業の受け方と英語の勉強法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文すべてを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです !!

① 問題を解く（ 1 講につき 30 分～ 1 時間 ）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味あわせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。辞書を自分の手で引けば引くほど，単語の意味が定着しやすくなります。
④ 前置詞の作るカタマリを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する (and, but, or)
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する (it, they, them, this)
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認にしてください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二，講義について

① 1 講～ 9 講までは，単文の処理を中心にすすめていくので，ほとんどが和訳問題となっております。授業中は, 全訳を書き写すことに専念することはおやめください。全訳は解答にすべてありますので，授業後に照らし合わせて確認してください。授業中は，徹底して理解することに努めていただいて，訳の方法を暗記するのではなくて，訳の方法を理解することが未知の英文にも役立ちます。

② 授業中眠くなるときがあるのは，僕もいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で 1 本にあえて区切ってあります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて，これ以上に，成績を上げる方法は，いまだ思い付きません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒たちが証明してくれています。

復習その一　本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュやカッコを利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで一つの意味のカタマリで，どこがどこに修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その二　知らない単語を，すべて覚える。

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，3 回書いて覚える

② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，10 回唱えて覚える

⇒　2，3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子達は，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三　文章を 10 回（長い文章は 5 回）音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の最後にある音読用英文で，1 回読むごとに右上の数字に 1 つ斜線を入れていく。

② 次に，自分なりの発音でよいから，1 文目を発声する (自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で)。

（参考）He could not explain the reason for his avoidance of them.

（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン･フォーヒズアヴォイダンスオブゼム）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
　彼は，彼が彼等を避ける理由を説明できなかった。
④ この手順で，最後まで読む。数字の 1 に斜線を入れて，10 回繰り返す。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べる**。単語 1 つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力が付く**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，みなさんが求める速読への最大の近道なんです !! 1 回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと，速く読めることでしょうか。それは，単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !! 英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを 1 日 1 文，1 週間で 5 文やってみてください。早い人で 3 ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，みなさんの復習次第です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

四，復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいたみなさんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道だと気付いていただいたはずです。**授業を終えた後こそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，その後に自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。

そのために，**復習テスト**を必ず突破してから，次の講に進むようにお願いします。授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

五，単文⇒中文⇒長文の流れについて

英文読解のハイレベルでは，1 講から 9 講までは，構文把握といって単文の処理を徹底して行います。この 9 講までで, 英文読解でつまずきやすいポイントをすべて扱っていきます。ここで，出てきた単語を覚えて 10 回音読を習慣にして，10 講から始まる中文の授業に備えていてください。

次に，10 講～ 16 講まで，論理展開という中文の処理で，文と文のつながりに焦点を当てていきます。目に見えない文のつながりがわかったとき，一種の感動を覚えるでしょう。単語をいくら覚えても，構文をいくら取れても文の意味がわからないのは，この文のつながりがわからないことが原因です。

最後に，17 講～ 24 講まで，実際の大学入試問題で，長文の授業に入っていきます。今までやってきたことを，頻出テーマごとに，学び，定着させて，トップレベルや志望校対策講座への架け橋としてください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　名詞の動詞化（名詞構文）

ポイント

【1】基本
【2】主格の of
【3】不定詞絡み

ポイント【1】基本

● 名詞の動詞化・目的格の of・形容詞の副詞化

・He is a good speaker of English. をどう訳すか？
　× 彼は英語の上手な話し手だ。
　⇒ 彼は (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

● 所有格の主語化

・Man’s love of a quiet life accounts for his dislike of change.
　× 人間の静かな生活の愛情は彼の変化の嫌いなことを説明する。
　⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) は,
　　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) を説明している。

● 名詞構文のルール

① V’ を発見する。（英語の品詞では名詞だが，動詞の性質を帯びているもの）
② V’ を修飾する形容詞を副詞に転換する。（形容詞は動詞を修飾できないから）
③ V’ に対応する O’ を発見する。（of ～で置かれるケースが多い）
④ V’ を修飾している所有格は，S’ とみなして，「～が」と訳す。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■ 問題演習

・全文訳は書かなくても，解答にあるので，安心してください。

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

1. Knowledge is no *guarantee of good behavior, but *ignorance is a *virtual guarantee of bad behavior.

   *guarantee 保証　　*ignorance 無知　　*virtual 実質的な

   (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

2. Success in American life depended on active use of its language and customs, which meant that the *immigrants had to forget their old ways.

   *immigrant 移民

   (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

3. After the invention of the *telescope, rapid advances were possible in the study of the *heavens.

   *telescope 望遠鏡　　*heaven 天体

   (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】主格の of

● 主格の of

・of は，目的格の他に主格を作り出すことができる。たとえば，the arrival of the guest という表現は，直訳すると「客の到着」だが，もっとかみ砕いた日本語にすると，「客が到着すること」となる。この場合の of は，前後を動詞・主語の関係で結んでいるので，主格の of と呼び，「～が」と訳出する。

● 目的格の of と主格の of の区別

・of が目的格であるか主格であるかで迷ったら，基本的にほとんどが目的格の of だと思ってよい。目的格で解釈するとおかしい場合に，主格の of である可能性を考える。主格の of を作り出せる V’ は，ある程度限られているので，以下に列挙する。

the fall of leaves	葉の落下	⇒「葉が落ちること」
the arrival of the ship	船の到着	⇒「船が到着すること」
the departure of the train	電車の出発	⇒「電車が出発すること」

■ 問題演習

＊下線部に注意して日本語訳を完成させなさい。

4. The love of a mother for her child is like nothing else.

（直訳）母親の子供の愛情は，他の何にもかえがたいようだ。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) は，他の何にもかえがたいようだ。

5. The rise of the Church coincided with the decline of the Roman Empire.

（直訳）教会の台頭は，ローマ帝国の衰退と同時に起こった。

⇒ (　　　　　　　　　　　　) は，(　　　　　　　　　　　　) と同時に起こった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6. The first step in the progress of English towards its status as a world language took place in the last *decades of the 16th century.

*decade 10 年間

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

7. The decision of the oil-producing countries to raise the price of oil left millions unemployed in the West.

（直訳）産油国の石油の値段を上げる決定が，西洋で何百万人もの人を失業したままにした。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8. The entry of so many women into the *labor force has greatly increased demand for the service that housewives traditionally perform.

*labor force 労働力

（直訳）非常に多くの女性の労働力への加入が，主婦が伝統的に行っているサービスに対する需要を大きく増やした。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】不定詞絡み

● 不定詞絡みの名詞構文

・名詞構文の応用として，以下のようなものがある。
たとえば，his inability to fall asleep という表現は，直訳すると「彼のぐっすり眠れない無力さ」となってしまうが，もっと日本語をかみ砕いていく。inability という名詞から，be able to do の否定形，be unable to do を思い起こし，「～できない」という意味を読み込む。すると，この表現は，He is unable to fall asleep.「彼はぐっすり眠れない」という文と意味がつながり，きれいな日本語を作ることができるようになる。

・his inability to do　× 彼の～する無力
⇒ He is (　　　　　　) to do.　○「彼が～できないこと」

・his willingness to do　× 彼の～する乗り気
⇒ He is (　　　　　　) to do.　○「彼がすすんで～すること」

・her failure to do　×「彼女の～する失敗」
⇒ She (　　　　　　) to do.　○「彼女が～しないこと」

・his refusal to do　△「彼の～する拒絶」
⇒ He (　　　　　　) to do.　○「彼が～するのを拒むこと」

・his intention to do　△「彼の～する意思」
⇒ He (　　　　　　) to do.　○「彼が～するつもりであること」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■ 問題演習

＊下線部に注意して日本語訳を完成させなさい。

9. She sighs sometimes at her *inability to make their schedules *fit together.　　*inability 無力　　*fit 合う

（直訳）彼女はときどき，自分たちのスケジュールを合わせることへの無力さにため息をつく。

⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

10. Many people tend to be *sensitive because of their *willingness to accept new ideas.　　*sensitive 敏感な　　*willingness 乗り気であること

（直訳）多くの人は，新しい意見を受け入れることへの自分たちの乗り気が原因で，敏感（= 感受性が豊か）になる傾向がある。

⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

11. Her parents were worried about her failure to return home after school.

（直訳）彼女の両親は，放課後彼女の家に帰る失敗について心配していた。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

12. Her refusal to pay the rent got her into trouble.

（直訳）彼女の家賃を支払うことへの拒絶が，彼女を面倒に巻き込んだ。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　)せいで，面倒に巻き込まれた。

13. The president of the company announced his intention to resign.

（直訳）その会社の社長は，彼の辞める意思を表明した。

⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３ハイレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第一回

次の見出し語（句）に合う選択肢を選びなさい。

1. guarantee
   ① 保険　② 保証　③ 補強　④ 保湿
2. ignorance
   ① 無尽　② 夢想　③ 無機　④ 無知
3. immigrant
   ① 移民　② 移動　③ 偉人　④ 偉大
4. coincide with ～
   ① ～と戦う　② ～に苦しむ　③ ～と同時に起こる　④ ～と働く
5. decline
   ① 衰退　② 推測　③ 推進　④ 退職
6. unemployed
   ① 崩壊した　② 進歩した　③ 失業した　④ 成功した
7. sigh
   ① しるし　② ため息をつく　③ 景色　④ 決定
8. sensitive
   ① 尊敬する　② 立派な　③ 分別のある　④ 敏感な
9. announce
   ① 公表する　② 後悔する　③ 使用する　④ 作成する

10. the decision of the countries to raise the price
    ① 値段を上げるための国が決断すること
    ② 値段を上げるために国が決断すること
    ③ 国が値段を上げようと決断すること
    ④ 国が値段を上げるために決断すること

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３ ハイレベル英語　～読解編～　前期　解答編

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読 10 回を繰り返してください。ページの一番上の表題の所に，①～⑩までの数字を明記してますので，1 回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，すべての道を切り開いてくれます。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３　ハイレベル英語～読解編～　第１講　解答

＜解答・全訳＞

1. 知識は善行を保証するものではないが，無知は実質的に悪行を保証するものだ。

2. アメリカ生活で成功するかどうかは，その言語や慣習を積極的に利用することにかかっていて，それは移民が自分たちの古いやり方を忘れなければならないことを意味していた。

3. 望遠鏡を発明したのち，天体を研究することにおいて急速な進歩が可能になった。

4. 母親が子供を愛することは，他の何にもかえがたいもののようだ。

5. 教会が台頭したことは，ローマ帝国が衰退したことと同時に起こった。

6. 英語が世界言語としての地位に向かって進歩した第一歩は，16 世紀の最後の数十年間に起きた。

7. 産油国が石油の値段を上げようと決定したことで，西洋で何百万人もの人が失業したままとなった。

8. 非常に多くの女性が労働力に加わったことで，主婦が伝統的に行っているサービスに対する需要が大きく増えた。

9. 彼女は，ときどき自分たちのスケジュールを合わせられないことでため息をつく。

10. 多くの人は，新しい意見をすすんで受け入れるおかげで，感受性が豊かになる傾向がある。

11. 彼女の両親は，彼女が放課後家に帰らないことについて心配していた。

12. 彼女は家賃を支払うことを拒んだせいで，面倒に巻き込まれた。

13. その会社の社長は，自分は辞めるつもりだと表明した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	account for	説明する
2	guarantee	保証
3	ignorance	無知
4	virtual	実質的な
5	depend on	～次第だ，～にかかっている
6	custom	慣習
7	immigrant	移民
8	invention	発明
9	telescope	望遠鏡
10	rapid	急速な
11	advance	前進
12	progress	進歩
13	departure	出発
14	coincide with	～と同時に起こる，一致する
15	decline	衰退
16	take place	起こる
17	decade	十年間
18	labor force	労働力
19	sigh	ため息をつく
20	fit	合う
21	tend to do	～する傾向にある
22	sensitive	敏感な
23	be worried about	～を心配する
24	failure	失敗
25	refusal	拒絶
26	president	社長
27	announce	公表する
28	intention	意思，意図
29	resign	辞める

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. Knowledge is no guarantee of good behavior, but ignorance is a virtual guarantee of bad behavior.

2. Success in American life depended on active use of its language and customs, which meant that the immigrants had to forget their old ways.

3. After the invention of the telescope, rapid advances were possible in the study of the heavens.

4. The love of a mother for her child is like nothing else.

5. The rise of the Church coincided with the decline of the Roman Empire.

6. The first step in the progress of English towards its status as a world language took place in the last decades of the 16^{th} century.

7. The decision of the oil-producing countries to raise the price of oil left millions unemployed in the West.

8. The entry of so many women into the labor force has greatly increased demand for the service that housewives traditionally perform.

9. She sighs sometimes at her inability to make their schedules fit together.

10. Many people tend to be sensitive because of their willingness to accept new ideas.

11. Her parents were worried about her failure to return home after school.

12. Her refusal to pay the rent got her into trouble.

13. The president of the company announced his intention to resign.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト　解答

＜第一回＞

1. ②	2. ④	3. ①	4. ③	5. ①
6. ③	7. ②	8. ④	9. ①	10. ③

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。